

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		264	135	51.1%
	延べ利用者数（人）		2,000	1,109	55.5%
	事業開催 回数	必須事業（回）	244	126	51.6%
		自主事業（回）	500	340	68.0%
収支状況	収入	指定管理料（円）	15,498,000	7,749,000	50.0%
		利用料金収入(売上)（円）	1,700,000	942,650	55.5%
		自主事業収入（円）	2,950,000	1,754,800	59.5%
		その他の収入（円）	-	-	-%
	収入計（円）…①		20,148,000	10,446,450	51.8%
	支出	人件費（円）	11,538,000	7,001,066	60.7%
		維持管理経費（円）	5,660,000	3,243,737	57.3%
		自主事業関係経費（円）	1,323,000	724,500	54.8%
		その他の支出（円）	-	-	-%
	支出計（円）…②		18,521,000	10,969,303	59.2%
	収支（①－②）（円）…③		1,627,000	△522,853	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		1,627,000	△522,853	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、おおむね計画どおりでした。 利用者数については、必須事業・自主事業ともに前年度上半期と比較して増加しました。	【事業の実施状況について】 必須事業については、在宅生活を想定し、料理教室、買い物、レクリエーション体操を積極的に取り入れました。 自主事業については、新規講座の開講に力を入れて取り組みました。人気講座は、利用者の要望で実施回数を増加しました。	【収支状況について】 収入については、必須事業 55.5% 自主事業 59.5% で上向きですが、支出計が物価高騰等により増加傾向にあるため、収支としてはマイナスとなりました。 引き続き、収支の適正化に努めます。
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 計画どおりに開館し、利用者数も前年度上半期と比較して増加していることは評価できます。引き続き、利用者の増加に努めてください。	【事業の実施状況について】 必須事業については在宅生活を想定したプログラムを取り入れるなど評価できます。 自主事業についても新規事業の開講や人気事業については回数を増やすなど工夫が見られます。引き続き、利用者の参加しやすい事業展開に努めてください。	【収支状況について】 収入については必須事業、自主事業ともに計画値の半数を超えていることは評価できます。 引き続き、経費の節減や利用者の増加に努め、収支の適正化を図ってください。
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的 な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	実施回数 6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、新規登録もあり、利用者は前年度より2.8%増加しました。アンケート調査だけでなく、参加時の感想や意見を聴取してニーズの把握に努め、料理教室、課外活動、ドライブなどのニーズに応じた活動内容にしました。前年度、好評だった期日前投票は、今年度も実施しました。「ここに行けて良かった」「皆さんと楽しくお食事できて、嬉しかった」とお言葉をいただきました。今後も利用者の満足度を高めるようサービスの向上に努めます。

自主事業については、実施回数、利用人数ともに増加傾向にあります。異世代交流麻雀会は、参加された利用者から「いろいろな方とできて、お話も楽しかった」とお褒めの言葉もいただきました。新規講座の開講や実施回数の増加を目指して、職員間のミーティングも積極的に取り入れ、市民の皆様に満足していただける、そして安心できる居場所となるような、センター運営を目指します。

所管課による所見（指摘事項など）

退所者がいる中、利用者が増えており、センターの周知が十分に図られていると評価できます。アンケートを用いてニーズ把握を行い、計画立案に生かすなど利用者が楽しく通える取組がなされています。引き続き、講座内容の課題抽出や職員間での連携を深めながら企画の立案を行い、地域の福祉拠点として、利用者が安心して通える事業展開を心掛けてください。